

事業所名		まーちゃんち				支援プログラム（参考様式）		作成日	2024 年	11 月	1 日
法人（事業所）理念		みんなが主役～それぞれの自立に向けて～									
支援方針		出会いと笑顔を大切に、「ありがとう」の感謝の気持ちや間違った時の「ごめんなさい」が言える事でたくさんの人に支えてもらえる人を目指します。様々な体験を積み重ねる事で「生きる力」を育みます。支援者も共に前進・成長していきます。									
営業時間		9:00 時		分から	17:00 時		分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	睡眠・食事・排泄等の健康状態の維持や、衣服の着脱・身の回りの準備等の基本的な生活スキル獲得を遊びを通じて学習できるよう環境を整え支援していきます。 (例 野菜作り、クッキング、ウォーキング、制服からの着替え、おやつ配り、テーブル拭き、雑巾絞りなど)									
	運動・感覚	姿勢の維持・身体の使い方等の基本的動作技術の向上や触覚・視覚・聴覚等の感覚の偏りに対する環境調整や状況把握、代行手段の獲得を遊びを通じて学習できるよう環境を整え支援していきます。(例 キックゴルフ、お散歩ビンゴ、フリースロー、ウォーキング、?ボックス、スライム、ピンボール、小麦粉・うどん粘土、音あてなど)									
	認知・行動	物や空間、数量・形の大きさや重さ、色の違い等の認知の発達やこだわりや情報を処理し適切な行動に繋がるよう遊びや作業を通じて学習できるよう環境を整え支援していきます。 (例 色合わせ、形・顔・文字のマッチング、ジェスチャーゲーム、神経衰弱、タオルたたみ、○×ゲームなど)									
	言語 コミュニケーション	物や体験と言葉の意味を結び付ける言語の形成や言葉や文字を使って相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えるコミュニケーションの基礎的能力、指差し・身振り・サイン等を活用したコミュニケーション手段の獲得を遊び等を通じて学習できるよう環境を整え支援していきます。 (例 手話ソング、しりとり、ジェスチャーゲーム、お店屋さんごっこ、点・線つなぎ、宿題、習字など)									
	人間関係 社会性	身近な人と親密な関係を基盤とした愛着行動の形成、人の動きを真似しごっこ遊びなどを通じて一人遊びから友達と遊ぶ集団への参加、自己コントロールや集団に参加する為の手順やルールの獲得を遊びや作業等を通じて学習できるよう環境を整え支援していきます。 (例 園外での買い物、集団制作、クッキングでの役割分担、ダンス、交通ルールの学習、だるまさんがころんだ、カードゲームなど)									
家族支援		家庭での困り感や放課後等デイサービスでの姿を共有する事で家族では気付かない個々の強みや得意な事等に目を向ける事が出来るように支援していきます。また家庭での悩みを発信しやすい関係性づくりを大切にしています。						移行支援	就労や進学といった環境が大きく変わる状況を変化の少ない状況で移行できるよう家庭・学校・相談事業所と連携して取り組み、放課後児童クラブなど併用利用先との連携にも努めています。		
地域支援・地域連携		地域にある施設や公園等を積極的に使用する事で地域と関わる機会をつくり、ネットワーク会議等に参加する事で今後のライフステージに繋がるような関係性づくりをしています。						職員の質の向上	事業所内でのヒヤリハットの共有や職員間での研修をしたり、外部の研修等に参加する事で職員の質の向上に努めています。		
主な行事等		季節毎の活動（お花見、こどもの日、七夕、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分、ひな祭り等）・夏休みのお楽しみ活動・畑での収穫体験・まーちゃんち祭り・親子行事（親子収穫体験、親子で活動参加体験、親子でクリスマス等）・進級卒業お祝い活動・避難訓練(地震・水害・感染症等)									